



## 飛驒匠のDNAを受け継ぐものづくりのまち メイド・バイ飛驒高山認証

市では、飛驒高山ブランドコンセプトに合う独自性と信頼性の高い地場産品を「メイド・バイ飛驒高山認証産品」として認証しています。ものづくりの匠たちの熱い想いに触れてください。

## No.15 有道しゃくし 有道しゃくし保存会

随筆家・白洲正子<sup>しらすまきこ</sup>さんに「杓子の中の王者」と言われしめた有道しゃくし。一度は消えかけた郷土工芸品の保存活動を続ける有道しゃくし保存会会長の松下満男<sup>まつしたみつお</sup>さんにお話を伺いました。

一有道しゃくしとは？

久々野町の有道地区に江戸時代から伝わる朴の木製の杓子です。

美しい波模様が特徴的ですが、あえて刃の跡を残すのには滑り止めの

意味もあります。

一度は途絶えそうになったと伺いました。

昭和42年に有道地区が全戸離村になり、生産者は激減。そのうち高山市に移住した3人は杓子づくりを続けていましたが、平成10年になると殻谷栄一<sup>からたにえいいち</sup>さんお一人だけに。

木をくり抜く時に使う特殊なカンナも入手できない状況で、有道しゃくしは風前の灯状態でした。



## 暮らしを整える 杓子の王様



一再起のきっかけは？

私の先輩方が「地域の大切な伝統文化がなくなってしまうのは寂しい」と思い立ち、久々野の有志5人ほどで殻谷さんに杓子づくりを教わりに行ったそうです。

平成13年には保存会を立ち上げ、まち協や市とも連携しながら担い手の育成講座を続けています。一地域の大切な文化だからこそ、未来にも遺していきたいですね。

女性や若い方、久々野以外に住む方、夫婦での参加…と、だんだん会

員も多様になってきて、今では15人まで増えました。作り方を教えられる会員も増えてきて、感慨もひとしおです。

地道な活動ですが、これからも担い手をしっかり育てていきたいです。

体験交流館では仕上げ作業の体験ができますので、ぜひ遊びに来てくださいね。

### 必ず確認！建物の省エネ性能

4月1日に改正建築物省エネ法が施行されます。新築・増改築の際は、以下の点に注意しましょう。

◆床面積 300㎡未満の場合  
設計者（建築士）から省エネ基準に適合する建物か説明を受ける必要があります。

\*設計者には説明義務があります。

◆床面積 300㎡以上の非住宅建築物の場合  
省エネ基準に適合させる必要があります。

問合せ 建築住宅課 ☎35-3159

### 申請は3月31日(水)まで！

お得なポイント事業のラストチャンス！



問合せ 市民課 ☎57-9294

### 義援金の募金箱を設置しています

市では、被災された方を支援するために、本庁・各支所に義援金箱を設置しています。

集まった義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じて被災された方々に届けられます。

義援金名称	募金箱設置期間
東日本大震災	
令和元年台風第19号 災害義援金	3月31日(水)まで
令和3年2月 福島県沖地震 災害義援金	5月31日(月)まで
令和2年7月豪雨 災害義援金 (九州地方へ)	令和4年 3月31日(水)まで

問合せ 日本赤十字社高山市地区事務局  
(福祉課内) ☎35-3356

### ふるさと納税で 飛驒高山を応援してください

#### 寄附受付状況

寄附件数 1,316件  
(令和3年1月～2月分)

寄附金総額 51,275,450円

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止めこころのふるさと飛驒高山のまちづくりに活かします。

#### 3月1日現在の人口

総人口	86,465人	(-89)
男	41,360人	(-34)
女	45,105人	(-55)
世帯数	35,817世帯	(-7)
( )内は前月比		

毎月19日は食育の日です。  
食事のあいさつやマナーを身につけましょう。